

(案)

## トラック輸送状況の実態調査票（第 2 回）

トラック輸送における

取引環境・労働時間改善青森県協議会

## 【ご記入に当たって】

- 本調査は、貨物事業者における運送の実態を継続的に把握し荷主との取引環境の改善、トラックドライバーの労働時間改善につなげることを目的として、令和3年度に引き続き調査を行うものです。
- 今回の調査票には2024年問題に関して荷主交渉の設問を追加していますので、自由記載でご記入ください。
- 本調査の結果は統計的に処理します。回答いただいた内容を運輸支局や労働基準監督署の監査等に使用することは一切ありませんので、ありのままの実態をご記入下さい。
- 回答は該当するもの一つに○をつける、又は当てはまる場合にその内容をご記入ください。
- 回答結果は令和5年月 日（ ）までに青森県トラック協会へFAXにより送付下さい。  
(青森県トラック協会 FAX: 017-729-2266)

1. 2024年問題に関して

問1. 荷主との交渉（運賃値上げ、労働時間短縮）を行いましたか。

(①または②に該当する項目を記入下さい)

## ① 交渉を行った方

・交渉の進め方・内容

・結果

・交渉がうまくいった理由

・交渉がうまくまとまらなかった理由

## ② 交渉行っていない方

・交渉を行っていない（行えていない）理由

## 2. 農産物の輸送状況について

問1. 農産物の運送を行っていますか。

1. はい 2. いいえ

(「いいえ」を選んだ方は以下回答不要です。ご協力ありがとうございました。)

問2. 貴社で取り扱っている農産物の種類(取扱量の多いものを一つ)をお答えください。

1. 野菜 2. 果物 3. 米 4. その他( )

【以下の設問は、問2で回答した種類の農産物について、最も取扱量の多い荷主における運送についてお答えください。また、問4～8については発荷主における荷役作業に関してお答えください。】

問3. 1回の荷役作業(運転者による荷積み・荷下ろし)時間の平均をお答えください。

- (1) 発荷主先: 1. 荷役作業なし 2. 30分未満 3. 30分～1時間未満  
4. 1時間～2時間未満 5. 2時間以上

- (2) 着荷主先: 1. 荷役作業なし 2. 30分未満 3. 30分～1時間未満  
4. 1時間～2時間未満 5. 2時間以上

問4. 発荷主先における荷役作業の方法についてお答えください。

1. 荷役作業なし 【→問9へ】  
2. 手荷役(バラ積み、パレット崩し手荷役等) 【→問5・6へ】  
3. パレット荷役(フォークリフト、ロールボックス等) 【→問7・8へ】  
4. その他( ) 【→問9へ】

問5. (問4で「2. 手荷役」を選択した場合)

現在パレット荷役を検討していますか。(導入予定がある、荷主と相談している等)

1. はい 2. いいえ

問6. (問4で「2. 手荷役」を選択した場合)

パレットを導入できない理由があればご記入ください。

(例: 荷主が前向きではない、積載効率が下がる、パレット回収などの課題が解消できない等)

問7. (問4で「3. パレット荷役」を選択した場合)

パレットサイズの違いにより、荷主のパレットから運送用のパレットに積み替えなければならない等、積み替えが発生することがありますか。

1. ある 2. ない

問 8. (問 4 で「3. パレット荷役」を選択した場合)

パレット回収について課題に感じるものがあればご記入ください。

例：パレット回収を依頼されるが運賃が出ない  
他社のものと混ぜて保管されており、自社のパレットを特定して回収するのが困難等

問 9. 荷役作業について課題に感じていることや、過去に改善された好事例などがあればご記入ください。

例：農産物と他の品目では作業方法が違うため苦勞している  
荷主との話し合いで作業方法が効率化された、積み込み箇所が削減された等

問 10. 荷積み・荷下ろし場所 1 箇所の待機時間の平均をお答えください。

(1) 発荷主先： 1. 待機時間なし    2. 30分未満    3. 30分～1時間未満  
4. 1時間～2時間未満    5. 2時間以上

(2) 着荷主先： 1. 待機時間なし    2. 30分未満    3. 30分～1時間未満  
4. 1時間～2時間未満    5. 2時間以上

問 11. 待機時間が発生している原因として感じているものがあればご記入ください。

例：指定時間に到着しても箱詰め等が完了していない、荷積み・荷下ろしが先着順である等

問 12. 高速道路料金 ETC 深夜割引等を利用するために、ETC ゲート通過時間調整のための休憩等を設定することがありますか。

1. ある    2. ない

問 13. 「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」を知っていますか。

1. はい    2. いいえ



問 14. その他、現在課題に感じていることなど、自由にご記入ください。

例： 人手不足により一人一人の拘束時間が長くなってしまふ  
荷主に要望が聞き入れてもらえない、PAの混雑等により休憩場所が確保できない 等

今後の運送業界の改善のため、回答いただいた内容について事務局からヒアリングをさせていただく場合があります。ヒアリングにご協力いただける場合は、下記に御連絡先を記入願います。

貴社名			
住 所			
電話番号			
御担当者		役職	

ご協力ありがとうございました。